

令和4年6月15日

No.410



じゅうおう

十王地区
コミュニティセンター

TEL 0238-85-2102

FAX 0238-85-2122



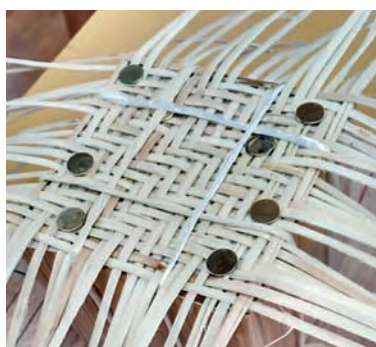
紅花作業 いよいよ本格化

4月21日に蒔いた紅花の種子は、天候にも恵まれて順調に育っています。6月上旬には、間引き・倒伏防止（支柱立て・つな張り）等の作業をしました。間引き後の若菜は、天然着色料として利用されたり、体に優しい若菜料理として研究・開発されたりしています。若菜干しだけでなく、おひたしやサラダ、炒め物としても食べられ、給食で活用されている学校もあるようです。今後は、梅雨の雨風で倒れないように土寄せや除草等、作業はまだ続きます。

今年もきっと半夏生の頃に咲き始めるでしょう。7月にはきっと紅花が咲き誇ると思いますので、地域の皆様のお越しを花とともにお待ちしております。

春があつという間に終わり、緑濃くなってきました。すでに紅花と枝豆の栽培活動が始まり、地域の方々と畑での作業が多くなってきました。七月には開花する紅花。間引き・つな張り・土寄せ・花摘み・紅餅作り等、これから作業が忙しくなってきますが、三年目も楽しみながら活動していきたいと思えます。個人的には今年もワタと藍の種を畑とプランターに蒔かせていただきます。昨年コットンボールから取れた種は発芽しましたが、昔いただいたあつた茶綿の発芽は見られませんでしたが、茶綿の種の存続ができず残念です。藍は、昨年はプランター栽培だけで収穫量が少なかったのですが、それでも綿糸とハンカチの生葉染めができたので今年も期待しています。毎朝の畑とプランターの観察は楽しみです。除草はとても大変です。

紅花で忙しくなる前にということで、5月は時間を作り研修に行かせていただきました。飯豊町では、自然素材の基礎知識を学び、実際にまたたびを使って小かご編みを体験しました。昔の貴重な青苧を地区の方からいただいたので、活用を生かしたいと思っています。源流の森での研修中、アナグマ？やサルが集団が見られました。かご編みの手を止めて窓に集中です。また、南陽市の夕鶴の里では、語り部を聞いたり、資料館を見学したり、青苧について説明を聞いたりしました。羽州苧や青苧ワタについて勉強になりました。青苧工房も近くがあり、大江町だけでなく、南陽市も青苧に力を入れていることがわかりました。やはり実際に現地に伺ってみて知ることが多々です。時間を見つけては、山形の良さをたくさん実感したいです。



第8期 はなまる塾開講

5月16日から今年度の十王はなまる塾が始まりました。子どもたちの学習意欲と学力の向上を目的に、地域の教員経験者が学習をサポートする取り組みは平成27年の開塾以来8年目となりました。小学3年生から中学3年生までの算数、英語、数学、国語、受験対策の全18クラス、少人数制で児童生徒一人ひとりに寄り添った指導体制となっています。ほめて認めて伸ばす指導方針で地域の子どもたちの学びをサポートしています。



放課後子ども教室 救命救急講習会



放課後子ども教室十王会場(佐藤八重子コーディネーター)は、今年度も6月から教室活動をスタートさせます。開催の前に、緊急事態への備えとして、避難訓練と救命救急講習会を鷹山会場のスタッフの皆さんと合同で行いました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、子ども教室スタッフと職員のみでの講習会となりましたが、教室開催中を想定した避難訓練、動画による心肺蘇生の流れの確認、AEDトレーニングキットによる訓練を行い、参加者全員で注意深く緊急時の手順を確認しました。

グリーンカーテンを設置しました

地球温暖化対策、エコ活動の一環として、グリーンカーテンを設置しました。今年度、各コミセンと小学校で一斉に取り組みが行われています。十王地区では、西洋アサガオの苗を植え、コミセン西側テラス部分に設置しました。

設置作業は美しい郷づくり推進委員と運営委員の方にご協力をいただき、休館日の水やりを近隣の方に快く引き受けていただきました。電力不足も心配される中、環境課題解決への一歩として地域の皆さんにご協力をいただきました。



多年にわたる防犯活動への貢献が評価



白鷹町防犯協会十王支部の小谷部藤一さん（5町内）が、この度山形県防犯協会連合会長及び山形県警察本部長の連名表彰を受賞されました。

小谷部さんは平成24年度から防犯協会十王支部に所属し、青パトによる町内の巡回活動に従事され、また、十王支部長、白鷹町防犯協会会長、長井地区防犯協会連合会副会長を歴任され、長年にわたり地域の防犯活動に尽力してこられました。この度の受賞、本当におめでとうございました。

使用済てんぷら油等を回収します

ほとんどの家庭から出る使用済てんぷら油は、捨てれば「ごみ」ですが、【資源】として回収すれば、バイオディーゼル燃料に生まれ変わります。

ごみを減らし、資源として活かす。誰にでもできる、『ゼロカーボン』の取り組みです。

- 回収場所 十王地区コミュニティセンター
 期 間 6月29日（水）14時から 7月5日（火）正午まで
 回収品目 植物性の油 ・ サラダ油 ・ コーン油 ・ ごま油 ・ 紅花油 など
 出し方 ▶冷ましてから、天かす等の不純物を取り除き、ペットボトルに移し替え、しっかりフタを閉めてください。ペットボトルの大きさは自由です。
 ▶未使用（賞味期限や消費期限の切れたもの）の場合、開封したものはペットボトルに移し替えて、未開封のものはそのまま出してください。
 ▶回収場所で美しい郷メンバーまたはコミセン事務局にお渡しください。

- ×回収できないもの ・ 動物性油（ラード・バター等）や鉱物油（エンジンオイル等）。
 ・ ドレッシングなど、油以外のものが混ざったもの。
 ・ ドロドロしたものや薬品で固めたもの。
 ・ パーム油はバイオディーゼル燃料の原料として適さないため対象となりません。

ご協力いただいたかたに、ノベルティグッズを差し上げます。
 （油の数量に関わらず、お持込1回につき1個。）



【問い合わせ】白鷹町美しい郷づくり推進会議 （事務局：町民課くらし環境係） 電話85-6131

第27回白鷹紅花まつり

期間 7月2日(土)～7月4日(日)
場所 山峡紅の里、町内各紅花畑ほか
内容 紅花染め着物展示、川柳コンテスト、切り花販売、数量限定来場者プレゼント ほか
期間中7/10を除き土日祝日開館します。

7/17(日)10:00～15:00 「山峡紅マルシェ」を開催します!

ハンドメイドワークショップ多数、キッチンカーもやって来ます!ぜひご来場ください。(入場無料)

- *紅花染め体験 ①11:00～ ②14:00～
ハンカチ1,200円 ストール4,000円
(ストールは3日前まで予約をお願いします)
- *クラフト手芸ワークショップ 紅花クリップ無料
ミニ麦わら帽子500円
- *デコパージュ体験 500円
- *多肉植物の寄せ植え500円～
- *紅花染めつまみ細工ストラップ作り1,000円
- *ジェルボールキャンドル作り800円
- *プリザーブドフラワーの小さな花束作り1,500円
- *風呂敷バッグワークショップ500円
風呂敷をお持ちください。購入もできます。
- *アロマ、アート、フラワーインテリア販売等



ハンドメイド品や、
農産物等出店希望の方は6/30までに山峡紅の里へご連絡ください。



紅花摘み・紅餅加工ご協力のお願い

紅花の摘み取りと紅餅に加工する作業にご協力いただける方を募集しています。年齢を問わず、初めての方でもできる作業です。お花や農作業が好きな方、加工技術や地域文化の伝承に興味がある方はぜひご協力をお願いします。

期間 7月上旬～下旬 場所 山峡紅の里

※お好きな時間に作業していただけます。

お気軽にお問い合わせください。85-2102

白鷹駐在所からのお知らせ

山菜採りや溪流釣りに伴う事故防止について

道迷い、滑落、野生動物の襲撃(特にクマ、イノシシに注意)

いつも行っている山や川でも注意が必要です!

◇こんなことに注意して!

- ・行き先、帰宅時間を家族に告げ、早めの出発、早めの帰宅を心掛ける。
- ・携帯電話、食料、水、雨具、防寒具を忘れずに持参する。

◇もし道に迷ったら!

- ・むやみに動き回らない。
- ・見晴らしのよい場所でヘリコプターの助けを待つ。

◎クマやイノシシに遭遇したら!!

- ・子グマのそばには親グマがいる場合が多く、危険なので絶対に近づかない。
- ・騒がず走らず、目を離さずにゆっくりと後ずさりしながら静かに離れる。

長井警察署 TEL 84-0110

白鷹東駐在所 TEL 85-2046

山峡紅の里 Instagram
始めました!紅花やコミュニティ活動の様子をお伝えしますのでご覧ください。



Follow me!